



●事業所から出るごみの処理
 事務所・店舗などの事業所から搬出されるごみは、事業者自らの責任において処理することが義務付けられています。
 「事業系一般廃棄物」は、町の家ごみ収集には出すことができません。自ら処分場へ持ち込みをするか、「一般廃棄物収集運搬許可」を持つ業者へ委託し適正に処分をお願いします。
 また、自宅兼事務所としていらっしゃる方も同様、事業活動で出たごみは、家庭ごみで出すことはできません。事業ごみと家庭ごみを区別し、正しく処分をしましょう。

●持ち込み場所
 環境美化センター
 大津町大津1115
●予約 役場環境保全課
 ☎096(293)3113

②郵便局でリサイクル券を購入
 ③直接持ち込みか自宅前収集 (別途送料が必要) 詳しくは役場環境保全課に問い合わせください。

ごみ分別大辞典

家電4品目の捨て方
 (冷蔵庫、洗濯機、エアコン、テレビ)
 袋に入らないごみは、粗大ごみの扱いになりますが、その中でも家電4品目は処分の際リサイクル券が必要です。そのままでは、処分できませんのでご注意ください。

①型番とメーカー、大きさなどを確認



連載「輝く人権」

問い合わせ
 役場人権推進課 人権推進係
 ☎096(293)7920

■外国人の人権を考える

5月、アメリカ合衆国で黒人男性が警察官により殺害される事件が起き、世界中で人種差別に対する抗議行動が起きています。国内でも、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動が社会問題となっています。
 国籍や肌の色、言語、宗教が違って、みんな同じ人間であり、基本的人権は保障されなければなりません。

●外国人に対する差別

近年は、仕事や観光などで日本を訪れる外国人、日本で暮らす外国人の数が増加し、日常生活でさまざまな国の人と接する機会が増えています。来年は、延期された東京オリンピック、パラリンピックが開催されるなど、外国人と接する機会はさらに増えます。
 一方で、さまざまな文化や宗教、生活習慣の違いや無理解などによる、差別や偏見も見られます。住宅の入居、店舗への入店や施設、サービスの利用を拒否されるなどの事例も報告されて

いるほか、特定の民族や国籍の人々を排斥する「ハイトスピーチ」が大きな社会問題となっています。
 このような、国籍、人種、民族などを理由として行われる排他的言動は、人権侵害であり、あってはなりません。理解を深めましょう

●理解を深めましょう

さまざまな国の人たちが地域でともに暮らしていくため、次のことを意識してみましょう。
 ・誤った情報などによる、外国人に対する誤解や偏見をなくしましょう。
 ・異文化や宗教に対する理解を深め、価値観や生活習慣などの多様性を認め合いましょう。

「子どもの人権110番」強化週間

子どもをめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間を実施します。相談内容の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。
●期間 8月28日(金)～9月3日(木)
●時間 午前8時30分～午後7時
※土曜日・日曜日は午前10時～午後5時
●相談員 人権擁護委員・法務局職員
●相談内容 いじめ、暴力、虐待、体罰など子どもをめぐる人権問題
●電話番号 ☎0120(007)110
 ※強化週間以外も、毎週月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分まで、同じ電話番号で相談に応じます。



連載「輝く人権」

問い合わせ
 役場人権推進課 男女共同参画推進係
 ☎096(293)7920

■今こそ見直そう！性別による固定的な役割分担意識(※)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う外出自粛などにより、家族の在宅時間が増えるにつれて、家事や育児、介護などが増大します。そのすべてを一人で担うのは負担が大きく、ストレスで心身の不調につながるケースも考えられます。
 「ママを辞めたい」「嫁を辞めたい」そんな悲鳴が聞こえませんか。
●子どもの世話に加えて家事があるの
●自分の仕事は夜中になる。
●子どもを保育園に預けられなくなり、夫ではなく私が仕事を辞める(休業すること)。
●夫は家事分担を一切しない上、在宅勤務中は掃除機の音を出すなどという。
 災害・緊急時はもちろん、日頃からお互いを思いやることは大切です。今こそ夫婦や家族で家事・育児・介護などの分担を話し合ってみませんか。

【相談機関】

熊本県男女共同参画相談室らいふ月・火・木・金曜日
 ☎096(333)2666
 土曜日☎096(355)2223
 午前9時30分～午後4時
 (火曜は午後7時30分まで)
 ※水曜、日曜、祝日(土曜は除く)、12月29日、1月3日は休み。
 熊本県内相談室一覧は県ホームページ「くまもと」で検索してください。相談は無料です。秘密は守られますので気軽に相談ください。受付時間は状況により変更する場合があります。ご了承ください。



また、悩みを相談できる相談機関があります。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。
 ※固定的性別役割分担意識とは、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきなど、性別で役割を固定的に分ける考え方のことです。

おおづのしごと Vol.11
 大津町企業連絡協議会

濱田重工株式会社 シリコンウェハー事業部
 シリコンウェハーの再生という仕事を通して、循環型社会づくりに貢献

濱田重工株式会社シリコンウェハー事業部では、国内外のお客様が使用されたシリコンウェハーをお預かりし再生する事業を展開しています。お預かりしたウェハーは、クリーンルームという温湿度、清浄度が管理された特別な部屋で研磨や洗浄などの処理により再生され、厳格な検査に合格したウェハーが製品としてお客様に戻されます。
 ウェハー再生事業の分野では、世界トップクラスのシェアと技術力を有しており、「重工」のイメージを越えた事業展開を行い、日進月歩のスピードで変革する技術開発の世界に応えるために日々研鑽しています。
 また、当社は大津町から土地を借りて植樹活動を行うなど自然環境保護活動にも取り組んでいます。

会社の全景 シリコンウェハー

【企業概要】
●所在地 菊池郡大津町高尾野272-8
●業種 半導体用シリコンウェハーの再生
●従業員数 305人
●事業内容 半導体関連事業
●連絡先 ☎096(295)5600
●ホームページ <http://hamada-hi.com>

濱田工業 シリコンウェハー